

令和2年度事業報告書及び財務諸表



道の駅

きなんせ 岩美

株式会社 いわみ道の駅

事業報告 〔 令和2年4月1日から
令和3年3月31日まで 〕

1. 現況に関する事項

(1) 事業の経過及び成果

道の駅きなんせ岩美は、令和2年7月に節目である開店5周年を迎えました。開店以来、町内及び県内外から沢山のお客様ご来店をいただき、来店客数、売上高ともに順調に右肩上がり推移してまいりましたが、令和元年度後半より新型コロナウイルス感染の影響が出始め、年度変わりの4月度から道の駅きなんせ岩美を取巻く環境が大きく変わり商況が激変しました。感染拡大防止対策により、営業時間短縮、5月GW期間の8日間に及ぶ臨時休業、軽食部門の長期臨時休業、更には2回に亘る非常事態宣言が発令され、県をまたいでの移動が自粛されるなど道の駅にとりましては大変大きな痛手となりました。

このような中、道の駅きなんせ岩美は、年度を通し集客を図るイベントは自粛しご来店いただいたお客様に楽しんでいただける催事の展開、また、お客様、従業員の安全安心を守るため、感染対策には万全の対策で望んでまいりました。令和2年度の各施設来店客数は、地域振興施設全体で、276,048人 対前年に対して▲80,146人の減、前年に対して▲22.5%減となりました。(資料Ⅰ参照)

○来店客数の推移(各店舗のレジ通過客数)

(単位:人)資料Ⅰ

施設名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
地域振興施設 (直売施設等)	本年	18,283	13,269	22,087	25,257	29,627	28,550	27,472	27,944	22,866	16,178	20,454	24,061	276,048
	前年	29,856	34,538	28,968	29,951	37,891	30,009	30,111	32,160	28,753	22,431	23,702	27,824	356,194
	対前年	-11,573	-21,269	-6,881	-4,694	-8,264	-1,459	-2,639	-4,216	-5,887	-6,253	-3,248	-3,763	-80,146
コンビニエンス ストア (ローソン)	本年	13,742	13,787	15,560	16,296	18,514	16,677	15,627	15,760	14,379	12,559	13,825	15,782	182,508
	前年	20,093	23,609	19,671	21,085	24,902	20,684	20,045	19,730	19,039	18,162	16,522	17,735	241,277
	対前年	-6,351	-9,822	-4,111	-4,789	-6,388	-4,007	-4,418	-3,970	-4,660	-5,603	-2,697	-1,953	-58,769
レストラン (海陽亭)	本年	1,588	2,181	2,229	2,518	3,652	3,763	3,707	3,467	2,608	1,836	2,749	2,498	32,796
	前年	3,902	4,410	3,139	3,549	5,476	3,541	2,887	3,599	2,953	2,683	2,337	3,094	41,570
	対前年	-2,314	-2,229	-910	-1,031	-1,824	222	820	-132	-345	-847	412	-596	-8,774
テイクアウト (べるふる)	本年	662	610	809	940	1,208	1,225	1,001	1,044	600	542	843	866	10,350
	前年	1,141	1,384	1,084	1,174	1,376	1,093	1,020	1,217	1,038	1,044	984	1,007	13,562
	対前年	-479	-774	-275	-234	-168	132	-19	-173	-438	-502	-141	-141	-3,212
合計	本年	34,275	29,847	40,685	45,011	53,001	50,215	47,807	48,215	40,453	31,115	37,871	43,207	501,702
	前年	54,992	63,941	52,862	55,759	69,645	55,327	54,063	56,706	51,783	44,320	43,545	49,660	652,603
	対前年	-20,717	-34,094	-12,177	-10,748	-16,644	-5,112	-6,256	-8,491	-11,330	-13,205	-6,674	-6,453	-150,901
日平均	本年	1,142	1,297	1,356	1,451	1,709	1,673	1,542	1,607	1,304	1,037	1,352	1,393	1,409
	前年	1,833	2,062	1,762	1,798	2,246	1,844	1,743	1,890	1,670	1,477	1,501	1,601	1,787
	対前年	-691	-765	-406	-347	-537	-171	-201	-283	-366	-440	-149	-208	-378
営業日数	本年	30	23	30	31	31	30	31	30	31	30	28	31	356
	前年	30	31	30	31	31	30	31	30	31	30	29	31	365
	対前年	0	-8	0	0	0	0	0	0	0	0	-1	0	-9

令和2年度の地域振興施設売上高では、481,235千円で対前年同期▲47,085千円減、同比91.1%となりました。(資料Ⅱ参照)

○部門別売上高

単位:千円税抜き

資料Ⅱ

店舗別		売上実績	売上計画	売上前年実績	対計画比	対前年比	売上構成率	対前期増減率	
地域振興施設	直営	水産物直売所 (魚跳屋)	70,433	61,000	76,082	115.5	92.6	14.6	0.2
		軽食コーナー (いわみのおばちゃん家)	13,283	13,000	22,698	102.2	58.5	2.8	-1.5
		ふるさと納税	23,443	5,000	3,698	468.9	633.9	4.9	4.2
		給食・麦わら帽子	14,484	12,000	11,939	120.7	121.3	3.0	0.7
		通信販売	317	2,600	128	12.2	247.7	0.1	0.1
	小計		121,960	93,600	114,545	130.3	106.5	25.3	3.7
	テナント	農産物直売所(JA)	114,831	110,000	127,135	104.4	90.3	23.9	-0.2
		水産物直売所(渡辺水産)	137,328	120,000	148,246	114.4	92.6	28.5	0.5
		委託販売等(土産等)	107,116	99,000	138,394	108.2	77.4	22.3	-3.9
		小計	359,275	329,000	413,775	109.2	86.8	74.7	-3.7
合計		481,235	422,600	528,320	113.9	91.1	100.0	100.0	
テナント	レストラン(海陽亭)	45,152	31,000	62,238	145.7	72.5			
	コンビニ(ローソン)	117,678	113,000	150,231	104.1	78.3			
	テイクアウト(べるふる)	5,266	4,500	6,574	117.0	80.1			
合計		168,096	148,500	219,043	113.2	76.7			
総合計		649,331	571,100	747,363	113.7	86.9			

直営全体の売上高は、121,960千円で、対前年同期7,415千円増、同比106.5%。直営鮮魚、直営の軽食については、客数減、臨時休業等により前年を割込みましたが、巣ごもり需要等により無店舗販売が好調で落込み部分をカバーすることが出来ました。

各部門別では、「直営鮮魚 魚跳屋」70,433千円 対前年同期▲5,649千円減 同比92.6%。

他店との差別化を図るため、地元産の生きのよい鮮魚・加工品の取り扱い、品揃えの補完部分で鳥取市公設地方卸売市場、近隣の仲買人より商品を仕入れて他店の差別化を図りました。また、生ごみの問題、若い層、有職主婦をターゲットに調理済みのパック、見せ方の工夫などに取り組み、固定客が確実に増えております。本年度は当店の強みを生かした松葉がに茹で上げ即売会等を初企画として行い、売上高のかさ上げを図りました。

「直営軽食 いわみのおばちゃん家」13,283千円 対前年同期▲9,415千円減 同比58.5%。

新型コロナウイルス感染の影響をもちに受け、長期に亘る臨時休業、営業時間短縮、感染防止のため客席数の減などにより、大きく売上を落としました。営業再開後につきましては、徐々に回復基調にあります。引き続き地元の野菜・鮮魚を積極的に使用、既製品ではなく手作りのメニューが好評いただいております。特に、地元食材を使用した日替わり定食、さしみ定食についてはお客様より大変好評を得ております。

「ふるさと納税」23,443千円 対前年同期19,745千円増 同比633.9%。

岩美町特産品の松葉がには、解禁日当初は価格が安い状態で推移していましたが、11月中旬以降急激に価格が高騰し高値で推移しました結果、受注を早期に打ち切りました。このような厳しい中で、本年度は取扱い品目の増、新型コロナウイルス感染による巣ごもり需要等により大幅に売上高が伸びました。

「給食・麦わら帽子」14,484千円 対前年同期比2,545千円増 同121.3%。

給食は、地元産の安心安全な農産物を優先し地産地消を進めてまいりました。麦わら帽子は、旬の岩美町の特産品を提案してまいりました。

「通信販売」317千円 対前年同期189千円増 同比247.7%。

8月より協力隊1名を配置し、現在の出品商品の見直しと、新しい岩美町特産品の開発を進め、SNS等積極的に活用し打ち出しを行ってまいります。

続きまして、地域振興施設内のテナント売上高は各店舗ともにコロナ禍の影響により、売上高は前年を確保することは出来ませんでした。農産直売所 JA 114,831千円 対前年同期▲12,304千円減 同比90.3%。水産直売所マルワ渡辺水産 137,328千円 対前年同期▲10,919千円減 同比92.6%。と厳しい結果に終わりました。

委託販売(土産等)につきましては、107,116千円 対前年同期▲31,227千円減 同比77.4%。

県外客の大幅な減により箱物菓子ギフトが50%~60%の不振でしたが、その他買い回り商品が好調で大幅な減とはなりませんでした。

周辺テナントにつきましては、全体で168,096千円 対前年同期▲50,947千円減 同比76.7%。

各店につきましては、レストラン海陽亭 売上高45,152千円 対前年同期▲17,086千円減 同比72.5%。コンビニローソン 117,678千円 対前年同期▲32,553千円減 同比78.3%。テイクアウトべるふる 5,266千円 対前年同期▲1,308千円減 同比80.1%。

道の駅きなんせ岩美全体では、649,331千円 対前年同期▲98,032千円減 同比86.9%と厳しい結果になりました。

一方販売費及び一般管理費は、60,094千円 対前年▲6,192千円の減、同▲9.3%減になりました。本年度は、コロナ禍の中で先の見通しが不透明であり、明日の予測が読めない厳しい状況下でありました。このような中、経営の基本である、「入るを量りて出するを制す」の考えの基、経費削減を行いました。特に削減経費では、賞与部分の人件費、電力会社交渉による水道光熱費の削減、リース物件の満了によるリー

ス料の減額によるものです。しかしながら、引き続き・設備、機器の経年劣化等のため修繕費が大幅な増、また、本年度は数回にわたっての積雪対応、店舗外壁の清掃等により雑費の大幅な増、コロナウイルス感染防止対応のため、消耗品費は前年を上回りました。結果、営業利益段階では、2,244千円の利益となりました。営業外損益につきましては、本年度、国、県、町よりコロナ対応の補助金が支給されており、3,170千円を計上いたしました。経常利益段階では、7,079千円を計上し、税引後当期純利益は5,202千円の黒字を計上致すこととなりました。

なお、剰余金処分案でございますが、後ほど経理担当より詳細をご報告いたします。内容につきましては、当期純利益分を繰越利益剰余金としたいと考えております。

(2) 設備投資の状況

当事業年度において、特記すべき事項はありません。

(3) 資金調達の状況

当事業年度において、特記すべき事項はありません。

(4) 会社が対処すべき今後の課題

令和3年度は開店以来7年目にはいります。前年度は新型コロナウイルスにより商況が大きく減となりました。本年度は少なくとも前年よりは回復傾向になるのではと期待感がありましたが、変異型ウイルスにより更に感染拡大が強まり厳しい状況が続いていくものと思います。しかしながら、ワクチン接種により明るい兆しも見え始めています。このような中、

- ・引き続き新型コロナウイルス終息までの期間、感染拡大防止策に万全を期します。
- ・旧冷蔵・冷凍ショーケースの入替を検討します。
- ・レジ周り、包装台を含め売場レイアウトの見直しを検討します。

皆様におかれましては、何卒引き続き倍旧のご支援ご鞭撻をくださいますようお願い申し上げます。

(5) 財産及び損益の状況の推移

区分	平成26年度 (第1期)	平成27年度 (第2期)	平成28年度 (第3期)	平成29年度 (第4期)	平成30年度 (第5期)	令和元年度 (第6期)	令和2年度 (第7期)
売上高	千円 0	千円 242,524	千円 346,486	千円 420,413	千円 471,267	千円 528,320	千円 481,235
(△は損失) 経常利益	千円 0	千円 △9,233	千円 6,500	千円 1,181	千円 4,904	千円 12,684	千円 7,079
(△は損失) 当期純利益	千円 △30	千円 △9,415	千円 6,317	千円 998	千円 3,785	千円 5,820	千円 5,202
(△は損失) 一株当たり当期純利益	円 銭 △19 74	円 銭 △4,893 45	円 銭 3,283 26	円 銭 518 76	円 銭 1,967 08	円 銭 3,024 76	円 銭 2,703 73
総資産	千円 15,484	千円 51,439	千円 41,280	千円 58,208	千円 62,325	千円 60,596	千円 64,875
純資産	千円 15,170	千円 9,795	千円 16,068	千円 17,066	千円 20,851	千円 26,670	千円 31,872

2. 会社の株式に関する事項

(1) 発行可能株式の総数

普通株	5,000株
A種類	2,500株
B種類	2,500株

(2) 発行済株式の総数

普通株	1, 520 株
A種類	134 株
B種類	270 株

(3) 当期末株主数

普通株	6人
A種類	3人
B種類	25人

第 7 期

決 算 報 告 書

令和 2年 4月 1日から

令和 3年 3月 31日まで

株式会社 いわみ道の駅

(法人番号:9270001006597)

貸借対照表

商号 株式会社 いわみ道の駅

代表者 吉田 喜美

令和 3年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
I 流 動 資 産	(58,750,356)	I 流 動 負 債	(32,447,708)
現金及び預金	49,443,125	掛 払 未 払 金	20,142,570
な 掛 卸 収 替 資 産	6,622,334	法 人 税 等 金	7,969,905
未 立 替 資 産	1,088,189	消 費 税 等 金	926,500
	1,580,208	未 払 消 費 税 等 金	2,094,200
	16,500	商 品 券 等	460,533
			854,000
II 固 定 資 産	(6,124,671)	II 固 定 負 債	(555,000)
有 形 固 定 資 産	(319,671)	長 期 預 り 金	555,000
建 築 物	148,106		
機 械 及 び 装 置	1		
車 両 運 搬 具 品	1		
工 具 、 器 具 及 び 備 品	171,562		
無 形 固 定 資 産	(305,000)		
ソ フ ト ウ ェ ア	305,000		
投 資 其 他 の 資 産	(5,500,000)		
差 入 保 証 金	5,500,000		
III 繰 延 資 産	(0)		
資 産 の 部 合 計	64,875,027	負 債 の 部 合 計	33,002,708
		(純 資 産 の 部)	
		I 株 主 資 本 金	(31,872,319)
		1. 資 本 金	19,240,000
		2. 資 本 剰 余 金	0
		3. 利 益 剰 余 金	12,632,319
		(1) そ の 他 利 益 剰 余 金	12,632,319
		繰 越 利 益 剰 余 金	12,632,319
		II 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		III 新 株 予 約 権	0
		純 資 産 の 部 合 計	31,872,319
		負 債 ・ 純 資 産 の 部 合 計	64,875,027

損益計算書

令和 2年 4月 1日から
令和 3年 3月31日まで

商号 株式会社 いわみ道の駅

(単位：円)

科 目	金 額		
I 売上 高 販売 雑収入 / 家賃等	481,234,853 15,947,764	497,182,617	497,182,617
II 売上 原 価 商品仕入 卸 容器包装費 / 商品仕入 販売雑費 / 商品仕入 その他販売費 / 商品仕入 合 未 た な 卸 期 上 総 利 益	429,450,028 1,389,580 2,234,856 1,721,051	1,129,096 434,795,515 435,924,611 1,088,189	434,836,422 62,346,195
III 販売費及び一般管理費 販売費及び一般管理費益		60,102,135	60,102,135 2,244,060
IV 営業外 収 益 受雑 取 収 息 入		426 10,934,795	10,935,221
V 営業外 費 用 国道交省施設管 理費 道の駅活性化事業費 雑 損 失		2,539,987 3,097,161 462,842	6,099,990
経 常 利 益			7,079,291
VI 特 別 利 益		0	0
VII 特 別 損 失		0	0
税引前当期純利益			7,079,291
法人税、住民税及び事業税		1,877,300	1,877,300
当期純利益			5,201,991

販売費及び一般管理費の計算内訳

令和 2年 4月 1日から
令和 3年 3月31日まで

(単位：円)

科	目	金額
販売員	給与	16,911,343
販売員	旅費	273
広告	宣伝費	327,310
販売員	雑報費	7,859
販売員	報酬	4,200,000
従業員	賞与	11,432,436
従業員	福利	1,000,000
従業員	負担	4,119,202
従業員	金	195,860
従業員	費	960,000
従業員	料	452,561
従業員	賃	3,441,328
従業員	費	480,000
従業員	費	1,926,896
従業員	費	1,213,540
従業員	費	264,643
従業員	費	7,356,095
従業員	課	192,713
従業員	金	25,000
従業員	費	63,480
従業員	料	250,280
従業員	費	1,000,696
従業員	費	1,529,925
従業員	費	534,917
従業員	料	1,191,182
従業員	費	154,475
従業員	費	10,535
従業員	費	859,586
合計	計	60,102,135

たな卸資産の計算内訳

令和 3年 3月31日現在

(単位：円)

科	目	金額
商品	品	1,088,189
合計	計	1,088,189

株主資本等変動計算書

商号 株式会社 いわみ道の駅

令和 2年 4月 1日から
令和 3年 3月31日まで

(単位：円)

I 株主資本			
1. 資本金	当期首残高		19,240,000
	当期変動額		0
	当期末残高		<u>19,240,000</u>
2. 利益剰余金			
(1) その他利益剰余金	当期首残高		7,430,328
繰越利益剰余金	当期変動額		
	当期純利益	5,201,991	<u>5,201,991</u>
	当期末残高		<u>12,632,319</u>
その他利益剰余金合計			
	当期首残高		7,430,328
	当期変動額		
	当期純利益	5,201,991	<u>5,201,991</u>
	当期末残高		<u>12,632,319</u>
株主資本合計			
	当期首残高		26,670,328
	当期変動額		
	当期純利益	5,201,991	<u>5,201,991</u>
	当期末残高		<u>31,872,319</u>
II 評価・換算差額等			
	当期首残高		0
	当期変動額		0
	当期末残高		<u>0</u>
III 新株予約権			
	当期首残高		0
	当期変動額		0
	当期末残高		<u>0</u>
純資産の部合計			
	当期首残高		26,670,328
	当期変動額		
	当期純利益	5,201,991	<u>5,201,991</u>
	当期末残高		<u>31,872,319</u>

個別注記表

令和 2年 4月 1日から

令和 3年 3月31日まで

I. この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

II. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

III. 貸借対照表等に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額 738,904円

IV. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式総数

(1) 普通株式	0株
(2) A種類株式	0株
(3) B種類株式	0株

V. 一株当たり情報に関する注記

1. 一株当たり純資産額は、16,565.65円であります。

2. 一株当たり当期純利益は、2,703.73円であります。

以上